

年に7回、
市民しんぶん(区版)に
挟み込んで配布
しています！



京都市会だより



第148号
令和8年(2026年)
2月15日発行

京都市会 検索



Facebook follow me!



京都市会YouTubeチャンネル

●発行／京都市会 ●編集／京都市会事務局 ●〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地 ●TEL. 075 (222) 3697 FAX. 075 (222) 3713 京都市印刷物 第071984号



京都基本構想を 全会一致で可決！

京都市と京都市民の今後四半世紀の在り方を展望する「京都基本構想」について、23名の委員で構成する京都基本構想審査特別委員会(寺田一博委員長)で審査し、総合企画局に対する質疑や市長・副市長に対する総括質疑において議論を行ったうえで、全会一致で可決しました。



本会議における委員長報告の様子

- 今後25年の目指すまちの姿を示したものであるが、構想の理念をどのように今後政策に落とし込み、市民の皆様の豊かさや幸福の実現につなげていくかが重要。

議論の一部

- 短期間で見直すものではないが、今後の社会情勢の変化も見定め、必要に応じて点検することが大切。未来に向けた京都基本構想の在り方について市長の考えは。

- 市民一人ひとりの多様性と人権が尊重され、誰もが自分らしく暮らし、働き、参加できる包摂社会の実現に向けた今後の施策推進の考え方は。

- 今後25年間の京都市が目指す方向性を市民の皆様にしっかりと受け止めてもらう必要がある。

- 市民の暮らしを支える最終責任は京都市にあるとの立場に立ち、国に対して財源確保等を求めることが必要。



11月市会の報告

- 京都基本構想を市民の皆様に分かりやすく伝えるため、職員の理解度を深める取組が必要。



京都基本構想審査特別委員会総括質疑の様子

令和7年度

補正予算等を可決！

人事委員会勧告等を踏まえた職員給与改定等(64億400万円)

議論の一部

- ・ 人事委員会勧告を踏まえた給与改定に必要な財源として、財政調整基金を常時確保しておくことが必要。
- ・ 給与面だけでなく、職員が働きやすい職場環境を構築する必要がある。

Arts Aid KYOTO による文化振興の推進(3,500万円)

議論の一部

- ・ 本事業の振返りと今後の展望は。
- ・ 通常支援型を抜本的に強化するため、一般財源を確保し、予算を増額することが必要。

意見書 … 市会から国への要望等

- ・ 危機的状況にある自治体病院の存続に向けた財政支援を求める意見書
 - ・ 地方税財源の充実確保を求める意見書
 - ・ 重点支援地方交付金の拡充と地方自治体への迅速かつ丁寧な支援を求める意見書
- ほか4件

決議 … 市会としての意思の表明

- ・ 「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」の効果的・効率的な執行を求める決議

12月特別市会の報告

国の経済対策の交付金等を活用し、物価高の影響を受ける市民生活を支援するとともに、地域企業にも効果が波及する支援策に係る補正予算(109億2,000万円)を可決しました。

付帯決議 … 可決した議案に付ける市会から市長への意見・要望

市民生活応援デジタル地域ポイント(仮称)事業実施に当たっては、できるだけ早く市民に届けられるよう取り組み、以下の点にも注力されるよう求める。

- ・ 徹底した周知をはじめ、スマートフォンを持たない方への対応など電子機器の利用に係るサポート体制の充実や、マイナンバーカード未所持者へのマイナンバーカードのスムーズな取得に向けた支援などを行い、事業の意図が伝わるように努めること。また、全ての申請者に支給できるよう努めること。
- ・ 利用可能な店舗を幅広く募集すること。また、各店舗の負担にならないよう努めること。
- ・ アプリ開発に当たっては、市民優先価格などへの活用も見据え、拡張性、将来性についての視点も入れて開発事業者を選定すること。